

JGMサラブレッドゴルフクラブ 競技規則

制定 平成24年4月1日

最終改正 令和5年4月1日

本競技規則の運用についての一切の事項は競技委員会（以下委員会と称する）が決定する。

第1条 競技の成立

1. 競技参加者が8名に達しない場合は、競技不成立とする。但し、委員会が認めた場合は、この限りではない。
2. 月例競技において悪天候等でプレー続行が不可能な場合には流会とする。その他の競技については別途指示する。

第2条 競技方法

1. クラブ選手権の予選は、18ホールのスクラッチ・ストロークプレー競技によって16名を選抜し、1回戦は2日間、36ホールのスクラッチ・ストロークプレーによって4名を選抜する。以降マッチプレーによって優勝者を決定する。
2. 理事長杯はアンダーハンディ・ストロークプレー競技とし、予選において上位16位タイまでを選抜し、決勝戦を行う。順位の決定は、予選との通算ネットによる。
3. シニア選手権はスクラッチ・ストロークプレー競技とし、18ホール2日間の36ホールトータルの競技とする。
4. スクラッチ選手権はスクラッチ・ストロークプレー競技とし、予選において上位16位タイまでを選抜し、決勝戦を行う。順位の決定は予選・決勝2日間の36ホールトータルの競技とする。
5. その他の公式競技はすべてアンダーハンディ・ストロークプレー競技とする。
6. 月例競技におけるクラス分は競技当日のプレーイングハンディキャップインデックスの分布状況により決定する。
7. レディース選手権は18ホールのスクラッチ・ストロークプレーの競技とする。
8. アンダーハンディ・ストロークプレー競技において、プレーヤーのハンディキャップは競技当日のハンディキャップインデックスに基づいて算出されたプレーイングハンディキャップによって競技を実施する。数日間にわたり行われる競技については競技初日のプレーイングハンディキャップを連日採用する。

第3条 参加資格

1. 公式競技の参加資格は当クラブのハンディキャップを取得し、当該年度分迄の年会費を完納した者に限る。
2. 各公式競技の参加資格については、次の通りとする。

①クラブ選手権	ハンディキャップインデックス～13まで
②理事長杯	ハンディキャップインデックス～24まで（但しハンディ25以上の者は24で参加できる）
③シニア選手権	ハンディキャップインデックス～36まで（競技当日満55歳以上の者とする）
④スクラッチ選手権	ハンディキャップインデックス～13まで
⑤月例杯	ハンディキャップインデックス取得者
⑥レディース選手権	ハンディキャップインデックス取得者
⑦その他の公式競技	ハンディキャップインデックス取得者
3. アンダーハンディ・ストロークプレー競技においてに適用するハンディキャップインデックスは競技当日から過去1年間に当クラブの54ホール以上のスコアが反映された数値でなければならない。上記のスコアの提出がなければ入賞資格を失うものとする。（9月以降の競技より採用とする）

第4条 参加の申込み・組合せ・キャンセル

1. 公式競技参加の申込みは1ヶ月前の1日（定休日の場合は指定日）より受付け、申込締切は競技当日の7日前とする。
※前条第2項に記載した⑤⑥⑦の競技において、当日でも組み合わせに空きがある場合は受付ける。
2. 競技に参加申込みをし、無断キャンセルをした場合は、次回の競技への参加資格を失う。
3. 競技参加者は決められたスタート時刻の30分前までにゴルフフロントで受付けをし、且つ、マスター室前にてマーカーを確認する際（スタート時間の20分前）にいない場合は、競技失格とする。
3. 競技においてはマーカー制をとり、委員会またはその代行者がマーカーを指定する。

第5条 競技参加料・キャンセル料

1. クラブ競技参加料は第4条の競技区分に基づき次の通りに定め、競技当日支払うものとする。

(1) ①～④の競技	3,000円（消費税込）
(2) ⑤～⑦の競技	1,500円（消費税込）
2. 競技参加の取消締切日は競技当日の7日前までの17時までに委員会又はその代行者に連絡すること。上記日時までに手続きを行わなかった場合、前項の参加料と同額の競技キャンセル料を支払わなければならない。なお、キャンセル料の支払いがない場合は、次回からの公式競技の参加は認めないものとする。
3. キャンセル料 令和4年4月より施行

(1) ①～④のキャンセル料	7日～3日前迄	1,000円	3日前～	3,000円
(2) ⑤～⑦のキャンセル料	7日～3日前迄	1,000円	3日前～	1,500円

第6条 禁止事項と罰則

1. 競技参加者はスタートする前にラウンドするコース全域において、練習してはならない。
これに違反した場合は失格とする。
尚、競技中においてホールアウトしたグリーンまたはホールとホールの間における練習も禁止する。
これに違反した場合は2打罰とする。
2. ハーフラウンドのプレー時間は2時間10分を目標とする。また正当な理由なく前の組との間に1ホール以上空けてプレーをした場合、警告を与え、改善がみられない場合は、その組全員に2打罰を付加する。
更に累犯の場合は競技失格とする。
3. 競技参加者は所定のプレー終了後、直ちにスコアカードにマーカ―の署名を受け、且つ自署した上、委員会またはその代行者に提出しなければならない。
その提出が速やかになされない場合、またはスコアカードの記載が不備な場合は失格とする。
尚、理由なくスコア提出がなされない場合のみ次回の公式競技における参加資格を失う。
4. 競技参加者は正当な理由なくしてノーリターンした場合、次回の公式競技における参加資格を失う。
但し、委員会が認めた場合を除く。
5. 競技終了後、表彰式に参加しない場合は賞品を授与しない。但し、委員会に理由を申し出て、正当な理由と認められた場合はこの限りではない。

第7条 入賞資格

競技入賞資格は下記の通りとする。

1. クラブ選手権は予選通過を以って入賞とする。尚、メダリストの決定は予選のグロスで決定する。
2. 理事長杯は予選通過を以って入賞とする。尚、ベストグロス賞の決定は、予選・決勝合計ストロークで決定する。
3. シニア選手権は1位～5位までを入賞とする。
4. スクラッチ選手権は予選通過をもって入賞とする。
5. 月例杯は7アンダーカットとし、1位～5位を入賞とする。ベストグロス賞はAB合同で決定する。
6. AB合同競技は7アンダーカットとし、1位～8位を入賞とする。ベストグロス賞はAB合同で決定する。
7. 上記の入賞者数は上限であり、入賞者数は全ての競技において参加人数によって変動する。
8. レディース選手権は、スクラッチの1位～3位を入賞とする。
アンダーハンドの部を設ける場合もある。スクラッチでの入賞者は除く。

第8条 タイの決定と順位

競技においてタイが生じた場合、次の通り順位を決定する。

1. アンダーハンディ・ストローク競技においては、ネットスコアが同順位の場合はローハンディ（ハンディキャップインデックス）・年長者の順による。また、ベストグロスが2名以上の場合は、年長者の順による。
マッチングスコアカード方式とする。
2. クラブ選手権の予選においてタイが生じた場合、マッチングスコアカード方式にて決定し、尚且つタイの場合、カウントバックによって順位を決定する。尚、メダリストにタイが生じた場合も同様とする。
3. マッチプレーで規定ホール終了時オールスクエアの場合は、サドンデスにて決定する。
4. シニア選手権で優勝者にタイが生じた場合は、サドンデスにて決定する。
その他の順位については年長者の順による。
5. スクラッチ選手権で優勝者にタイが生じた場合は、サドンデスにて決定する。その他の順位についてはマッチングスコアカード方式にて決定し、尚且つタイの場合、カウントバックによって順位を決定する。
6. レディース選手権にタイが生じた場合は、マッチングスコアカード方式にて決定し、尚且つタイの場合、カウントバックによって順位を決定する。

第9条 臨時ローカルルール

委員会は必要に応じて臨時ローカルルールを規定し、詳細はクラブハウス内に掲示し、それと同時に効力を発する。

第10条 その他

1. 競技におけるティーマークは委員会が決定したマークを使用する。
2. 競技中の9ホール終了後は委員会が認めた場合のみクラブハウスに立ち寄ることができる。
3. 競技の参加者は、組合表・成績表を当クラブのホームページで公表する事を、予め承諾する事を要する。
4. 本規則について疑義が生じた時は、委員会で協議・裁定し、これを最終決定とし、本競技規則及びローカルルールに定めのない場合はすべてJGAゴルフ規則による。

～公式競技におけるローカルルール～

1. アウトオブバウンズ（OB）の境界は白杭をもって表記する。修理地は青杭、又は白線で表記する。
2. コース内の池はすべてレッドペナルティーエリアとし、赤杭もしくは石垣をもってその境界とする。
10番ティの前の池はOBとする。
3. 防球ネット・特設ティ（人口マット含む）・看板類・マンホール・給排水設備は動かさない障害物とする。
但し、バンカーの木壁はコースと不可分の構築物とし、救済は出来ない。
4. 指定された練習場以外での練習は禁止する。
5. 電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は全幅をもってカート道路とみなす。
球がこのカート道路に止まっている場合は規則に基づく救済を受けなければならない。
違反の場合は競技失格とする。
6. 16番ホールのバンカー出入りに構築された階段は、**コースと不可分の構築物**とする。
7. ダービー17番左サイドの黄黒縞杭を越えた場合、1罰打のもと球が黄黒縞杭の限界を横切ったと思われる地点からホールに近づかず2クラブレングス以内にドロップしなければならない。但しドロップ箇所が管理道路となる場合、ドロップ箇所に最も近くホールに近づかない管理道路の内側から2クラブレングス以内にドロップしなければならない。その他の黄黒縞は使用不可とする。ドロップ箇所が不適切な場合は失格とする。
8. 競技中においてホールアウトしたグリーン・ホールとホールの間における練習は禁止する。違反の場合2打罰とする。
但し、昼食休憩時の指定練習場での練習は出来るものとする。
9. グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。
但しパターの紛失、破損等の場合は、パター以外のクラブを使用することができる。
10. パッティンググリーン上で球がエアレーションホールの中にあるか、エアレーションホールに触れている場合、及びパッティンググリーン周辺の縁取り用の溝は修理地とし救済を受けることができる。
しかしスタンスだけ障害となる場合、障害は存在しない。
11. バンカー内の流水跡は修理地とする。
12. イノシシによって生じた修復されていない損傷は修理地とする。
13. ハーフ2時間15分以内でラウンド出来ず、前の組がホールアウトしてから15分以上経過してもホールアウトできなかった場合、その組全員にペナルティーを課す場合がある。但し、正当な理由がある場合は除く。
この条件の違反は2罰打。
14. 競技の終了時点
各競技は、成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。
15. 競技委員が不在の場合、競技委員会の全権をクラブ側に委託するものとする。

※上記以外はすべてJGAゴルフ規則による。